

マイクロソフト社が提供するインターネット閲覧ソフト「インターネットエクスプローラー（IE）に安全上の脆弱性が見つかり、ハッキングを受ける可能性があるとの報道がされています。

脆弱性が見つかったのIEのバージョンは6、7、8、9、10、11までです。会員のみなさまで、インターネットエクスプローラーをお使いの方は、ご使用環境をご確認ください。

マイクロソフトは随時プログラムの修正をかけていくそうですので、ソフトの定期的な更新をお願いします。

(ウインドウズXPはサポート終了していますので、XPは対応ありません)
※google chrome firefoxなどの無料ソフト等でもインターネットは閲覧可能です。